

保存版

逃げ地図 (推奨案) 沼津市

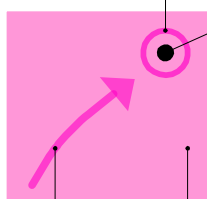
第三地区我入道

第三地区中

第三地区下香貫[一部]

【 凡 例 】

避難先 津波避難施設等



避難方向 避難先の種類

- 浸水区域外に避難
- 第三小学校に避難
- 第三小学校以外の津波避難施設等に避難

【 津波避難施設等 】

- 津波避難施設等 (津波避難ビル、津波避難タワー等)
- 津波避難路

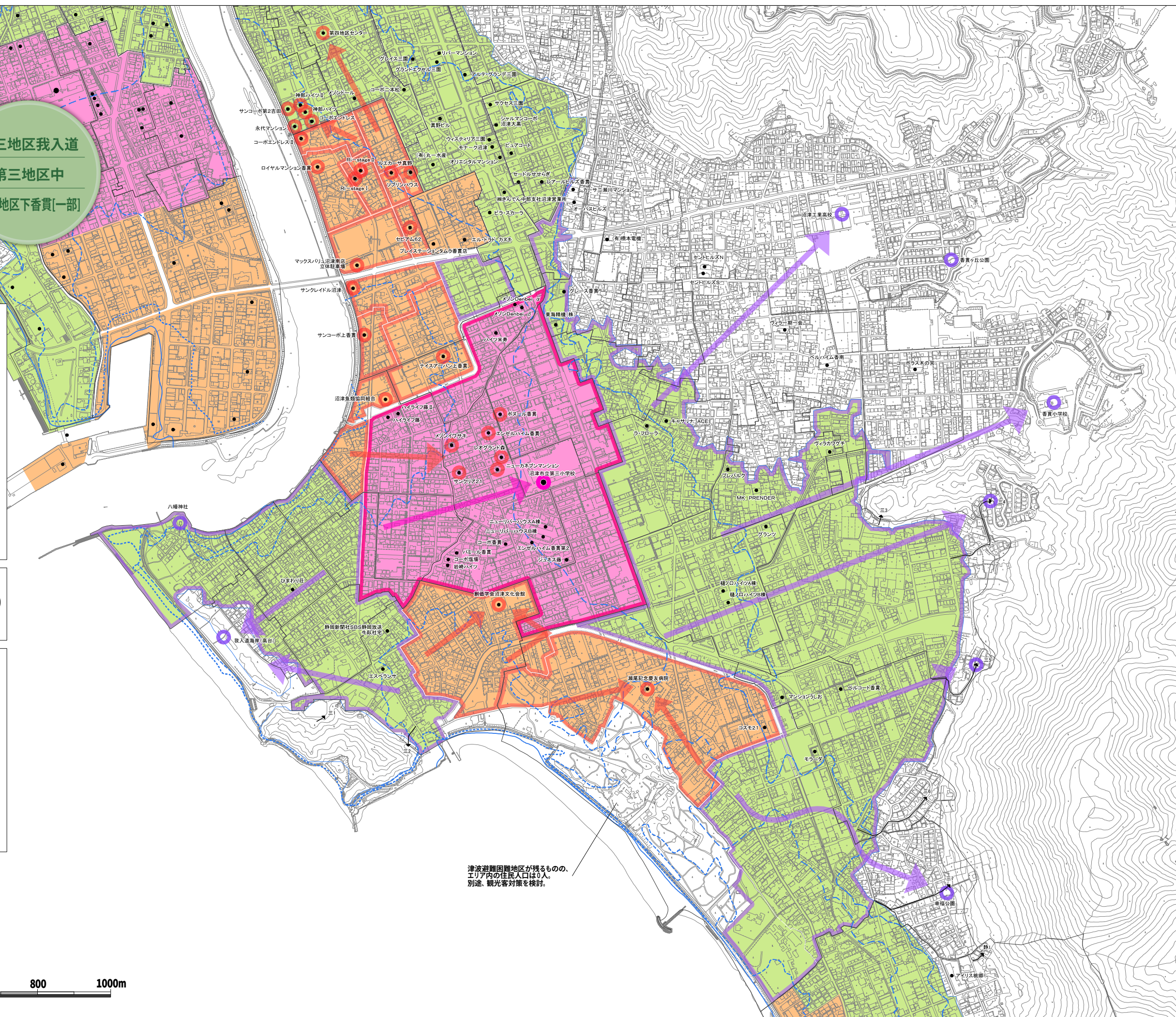
【 陸域での津波の浸水深が30cmとなる時間 ※ 】

- 9分 (第三地区の陸地に最も早く津波が到達する時間)
- 10分
- 15分
- 20分
- 25分
- 最大浸水ライン

※ 静岡県第4次地震被害想定を基に、沼津市津波ハザードマップに記載されている津波到達時間よりも精度を上げて作成した。



0 100 200 400 600 800 1000m



津波避難困難地区が残るもの、
エリア内の住民人口は0人。
別途、観光客対策を検討。

◆ 津波避難の『心得』

①できるだけ「早く逃げる」

- 避難開始時間は、地震発生後3分を目指す。
- 避難速度は、1m／秒を基本とする。
（津波の進入が極めて早い戸田地区に限り、1.5m／秒とする。）

②“適切な”避難方向・津波避難施設等に「上手に避難する」

- あらかじめ、避難する方向・場所を決め、逃げ方を把握しておく。

③予定した避難行動ができるように「手間取らない。時間をロスしないために準備する」

- 外に出る：家具の固定、装備品の用意、家屋の耐震化など
- たどり着く：ブロック塀除去、草刈りなど

◆『逃げ地図（推奨）』の使い方

①ご自宅の「避難先の種類」は何ですか。

- ①津波浸水区域外
- ②第三小学校
- ③身近な津波避難施設等

②避難先までの「経路」を確認しましょう。

③あなたの設定した「避難経路」を、実際に歩いてみましょう。 ⇒所要時間____分

* 津波の浸水時間を確認しながら歩いてみましょう。

◆『逃げ地図（推奨）』の作成方法

①「地元意向」を基に、シミュレーション

- 避難行動ワークショップ（H27～H29）における意向を基に検討しました。
- 技術基準（下表参照）に照らし、技術的検証を行いました。
- 住民説明会（H30年度）において、確認と合意形成を行いました。

②要支援者を含む「より多くの人の逃げやすさ」に対応

- 自治会単位で避難方向を検討しています。
- 要支援者の為に近くの津波避難ビル等を空けるため、「健常者は可能な範囲でなるべく遠くに避難」することを想定しました。

③避難先を決めきらない「推奨案」として提示

- 逃げ地図（推奨）は、津波避難計画を図化し、「こちら側に逃げる」ほうが危険が少ない、「こうやって逃げる」を実行すれば助かりやすいを、分かりやすく伝えるものとして作成しました。
- 「津波避難計画（逃げ地図（推奨）」を基に、避難訓練等で確認し、個人・自治会で「自分達の避難計画」を作成してください。

◇『逃げ地図（推奨）』の作成基準◇

	共通の基準（戸田を除く）	戸田地区の基準
①避難開始時間	○地震発生後5分	○地震発生後3分
②避難速度	○1m／秒	○1.5m／秒
③津波避難施設	○階数 ○構造 ○容量	○避難階は基準水位以上の階（同左） ○R C / S R S（S56以降の新耐震基準に準拠、同等の耐震補強済み）（備考：津波避難タワーはS造）（同左） ○原則1人／㎡（同左）
④避難方向	○原則として津波から遠ざかる方向、最寄りの浸水区域外もしくは津波避難施設等に向かう方向（健常者は、可能な範囲でなるべく遠くに避難）	（同左）
⑤避難距離	○原則50.0m以下（津波の進入方向及び横方向には20.0m以下）	（同左）
備考	※避難開始時間は目標値として「地震発生後3分を目指す」としているが「津波避難計画（逃げ地図（推奨）」の作成に際しては、地震の揺れが収まる時間を考慮し5分とする。 ※戸田地区については「海岸への津波到達時間が、最短で4分で、避難可能時間が極めて限定される」ことから、上記の基準での対応が必要。	

■ 津波避難訓練対象区域の自治会

連合自治会	「津波避難訓練対象区域」の自治会
第三地区我入道	江川町、東町、一本松町、津島町、浜町、林町、稲荷町、秋葉町、南条寺町
第三地区中	塩場、島郷、牛臥、八間町、東八間町、西島町、三貫地
第三地区下香貫[一部]	西村町、宮本町、神明町、馬場町、第二宮脇、石原、楊原、塩満、西木の宮、東桃郷、二瀬川町、藤井原

■ 津波避難ビル等一覧

施設名称	建物階数	外階段	避難利用箇所	収容面積
カーサニ瀬川マンション	3	有	3階以上の共有スペース	29㎡
オーパスヒルズ	3	無	3階以上の共有スペース	58㎡
グレース香貫	3	有	3階以上の共有スペース	14㎡
東海精機(株)	3	無	3階及び屋上	55㎡
(有)橋本電機	3	無	3階及び屋上	66㎡
ベルハイム香南	3	有	3階以上の共有スペース	68㎡
ヴィラー一期一会	3	有	3階の共有スペース	50㎡
ラ・フローラ	3	有	3階以上の共有スペース	16㎡
キャサリナ ACE	4	有	3階以上の共有スペース	56㎡
ブレパルク	3	有	3階以上の共有スペース	17㎡
ヴィラカワグチ	3	有	3階以上の共有スペース	23㎡
MK PRENDER	3	有	3階の共有スペース	31㎡
コーポラス木の宮	3	有	3階以上の共有スペース	50㎡
樋ノロハイツA棟	3	有	3階以上の共有スペース	29㎡
樋ノロハイツB棟	3	有	3階以上の共有スペース	29㎡
マンションうしお	3	有	3階以上の共有スペース	6㎡
ベルコート香貫	3	有	3階以上の共有スペース	21㎡
セントヒルズN	3	有	3階以上の共有スペース	23㎡
セントヒルズS	3	有	3階以上の共有スペース	23㎡
グランツ	4	無	3階以上の共有スペース	28㎡
コーポエンドレスⅡ	4	有	3階以上の共有スペース	27㎡
ロイヤルマンション 香貫	5	有	3階以上の共有スペース	274㎡
Ri-stageⅡ	3	有	3階以上の共有スペース	30㎡
Ri-stageⅠ	3	有	3階以上の共有スペース	97㎡
ルエカーサ真野	3	有	3階以上の共有スペース	30㎡
ソプリンハウス	3	有	3階以上の共有スペース	17㎡
セビラム62	4	有	3階以上の共有スペース	143㎡
サンクレイドル沼津	7	有	3階以上の共有スペース	424㎡
サンコーボ上香貫	10	有	3階以上の共有スペース	948㎡
永代マンション	4	有	3階以上の共有スペース	98㎡
コーポエンドレス	4	有	3階以上の共有スペース	21㎡
マックスバリュ 沼津南店立体駐車場	5	有	3階以上の床面	4,392㎡
メゾンDenbei α	4	有	3階以上の共有スペース	47㎡
メゾンDenbei β	3	有	3階以上の共有スペース	7㎡
ハイツ米寿	5	有	3階以上の共有スペース	28㎡
ナイスアーバン上香貫	7	有	7階以上の共有スペース	273㎡
ボヌール香貫	3	有	2階以上の共有スペース	39㎡
メゾンイワサキ	3	有	2階以上の共有スペース	15㎡
コーポ塩場	3	有	3階以上の共有スペース	23㎡
サンクリア21	3	有	2階以上の共有スペース	13㎡
岩崎ハイツ	3	有	3階以上の共有スペース	3㎡

施設名称	建物階数	外階段	避難利用箇所	収容面積
パミール香貫	4	有	3階以上の共有スペース	71㎡
ジュネス藤	3	有	3階以上の共有スペース	3㎡
コーボ香貫	3	有	3階以上の共有スペース	46㎡
ニューカネブンマンション	3	有	2階以上の共有スペース	48㎡
エンゼルハイム香貫	3	有	2階以上の共有スペース	167㎡
ニューリバーハウスA棟	3	有	3階以上の共有スペース	8㎡
ニューリバーハウスB棟	3	有	3階以上の共有スペース	8㎡
エンゼルハイム香貫第2	5	有	3階以上の共有スペース	229㎡
レオグラント森	4	有	2階以上の共有スペース	58㎡
静岡新聞社SBS 静岡放送牛臥社宅	3	有	3階以上の共有スペース	6㎡
エスベランサ	3	無	3階以上の共有スペース	20㎡
瀬尾記念慶友病院	4	有	3階以上の床面及び屋上	1,050㎡
モラーダ	3	有	3階以上の共有スペース	28㎡
創価学会沼津文化会館	4	無	屋上ほか	1,120㎡
沼津市立第三小学校	4	有	2階以上の床面、南西校舎屋上	5,113㎡
コスモ21	3	有	3階（通路部分）及び屋上	248㎡
沼津魚類協同組合	5	有	3階以上の床面及び屋上	154㎡
ハイライフ藤	4	有	3階以上の共有スペース	29㎡
ハイライフ藤Ⅱ	4	有	3階以上の共有スペース	14㎡
ひまわり荘	3	有	3階以上の共有スペース	100㎡

平成31年3月末現在

■ 津波避難路一覧

避難路名称	上部標高	収容人数
三1	12m	180名程度
三2	12m	280名程度
三3	16m	140～160名程度
三4	20m	相当数避難可能
三5	18m	相当数避難可能
三6	16m	相当数避難可能
三7	11m	相当数避難可能

平成31年3月末現在

※ 避難するための共有スペースが少ないビルや無人となるため避難できる時間帯に限られるビルがあります。
また、外階段が「有」となっているビルでも扉がついている場合もありますので、訓練のときに確認しましょう。

保存版 沼津市危機管理課 055-934-4803

平成31年3月末発行